



3西病棟



当院の小児病棟で働く看護師は入院する子どもたちやそのご家族ができるだけつらい思いをしないで治療を受けることができ、早く元気になって家庭に戻れるように保育士と一緒に関わっています。

季節ごとに「クリスマス会」や「夏まつり」などのイベントを行っています。行事の中では入院している子どもたちが集まってゲームをしたり、歌を歌ったりして過ごし、入院の思い出が辛く悲しいものだけにならないような時間を作っています。その時に見せる子どもたちの笑顔がとても嬉しく、私たちもその笑顔から力をもらっています。



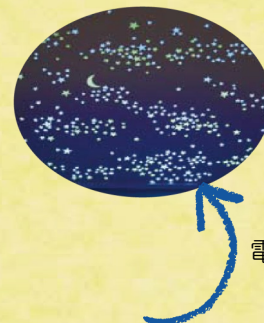
病棟の中には低出生体重児、呼吸障害を発症している赤ちゃんが入院するNICUが併設されています。

また子どもたちは入院している間にも成長をしています。入院中もそれぞれの子どもがその子らしく成長していけるように保育士と協力し、一人ひとりに合わせた看護を行っていくことを大切にしています。

これからも、生まれたばかりで入院する新生児から、思春期（15歳まで）の子どもという幅広い年齢に対応していくことが必要とされる中で、子どもやその家族に寄り添った看護をしていきたいと思えます。



NICU



電気を消すと天井に…★



プレイルーム

